



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：世界とともにワイズメン(Y's Men with the World) キム・サンチェ(韓国)
アジア太平洋地域会長主題：100年を越えて変革しよう 大野 勉 (神戸ポート)
東日本区理事主題：私たちは次の世代のために何が出来るか？ 大久保知宏 (宇都宮)
あずさ部長主題：道を拓く～愛と協力によって 長谷川あや子 (東京八王子)
甲府クラブ会長主題：ワイズ魂を堅持し、情熱を持って前進！ 石川 和弘

甲府ワイズメンズクラブ

2021年 9月会報

●今月の強調目標

EMC

■ ■ ■ 今月のことば ■ ■ ■

卑小なる心の弱さを捨てて立ち上られ

神の詩—第2章—3 バガヴァッド・ギーター 石原 基平 選

今月の例会案内

日時：2021年9月14日(火) 18:45～20:00
担当：地域奉仕委員会

9月例会は 中止となりました。

8月20日から9月12日まで、山梨県が「まん延防止等重点措置」の対象地域になったため、8月24日に開催された役員会において、9月14日に予定されていた例会を中止することとしました。

《今月のことばについて》～石原基平

「バガヴァッド・ギーター」は、インド古典中最も有名で、聖書に次いで世界で2番目の発行部数を持つ書物だともいわれています。田中嬋玉(かんぎょく)訳が読みやすいと知人に勧められ手にしました。今は愛読書の一つです。クリシュナが戦士アルジュナを叱咤激励する場面の言葉。父親に叱られている気分になります。(笑)

8月のデータ

会員数 30名(うち広義会員1名)
例会出席 8月例会は、8月10日に開催を予定していましたが、8月6日、山梨県から臨時特別協力要請(コロナウイルスまん延防止のための集会等の開催の制限)が発出されたため、中止となりました。

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

災害は忘れた頃にやってくる

副会長 渡辺 徳之



今年も台風の季節がやって来しました。この季節になると思い出すのが私が初めて水害被災地にボランティア活動に参加した時の事です。

2019年10月に発生した台風19号の豪雨により、長野県の千曲川が決壊し甚大な災害が発生しました。山梨YMCAでは早速「おとなり長野おうえん隊」を結成し、災害支援ボランティアに向う事となりました。私も少しでもお役にたてればと思い、参加させて頂きました。

私達が支援に向った穂保地区は、千曲川のすぐ近くであった為、2m程の濁流に呑み込まれ大変な被害を被っていました。作業中に地域の方との話の中で、「70年近くこの地区に住んでいるが、まさか千曲川が決壊するとは夢にも思わなかった」と言う話を多くの方から聞かされました。まさに「災害は忘れた頃にやってくる」という言葉の通りであったと思いました。

私達も日常何気なく過ごしている災害等に対する心構えに対し、もう一度見直し、周囲を検証する事も大事ではないかと思えます。以前甲府市でも、相川が氾濫し市内中心部まで濁流に呑まれた事もありましたが、殆どの方はもう忘れかけていると思えます。

台風襲来のこの時期を迎えて、私も今一度周囲の状況等を再確認して、もしもの際の心構えをしたいと思っています。

「災害は忘れた頃にやってくる」この言葉の意味を皆さんも再確認してみてください。

8月役員会報告

◎8月24日(火) 18:30～19:30 山梨YMCA
 ◎出席者:石川(和)・渡辺・田中・廣瀬・田草川・小倉・マウントフォード・仙洞田・標
【報告事項】▽8月例会について:中止
 ▽第29回アジア太平洋地域大会:下欄報告参照
 ▽済本文雄様の葬儀について:前年度末に退会されたが、会則に則り香典と生花を供えた。
【協議事項】▽9月例会について:コロナ感染が急拡大している現状を踏まえ、中止を決定。
 ▽10月例会:9月役員会で開催の可否を決定
【その他】▽あずさ部 部報2号(2020-2021年度)を出席役員に配布、会員には次の例会で渡す。
 ▽今後の例会開催可否の判断として、何らかの指標を設定する必要があるのではないか、との意見があった。(書記:廣瀬静男)

第29回アジア太平洋地域大会

8月14日(土)、第29回アジア太平洋地域大会は、「Zoomウェビナー」という形式で、特定のスピーカーやゲストのみが画面に表示される仕組みで行われました。画面では中国語、英語、日本語で文字の表記がありました。開始すると通常例会時のワイズソング、聖書朗読などがありましたが、音声うまく聞き取れなかったのですが、チャットで日本語通訳がありましたので、そちらをメインに見ていました。実行委員長、台南市長、台南YMCA総主事、国際会長の祝辞があり、その後2021-2022年度地域会長大野勉さんにバッジがおくられ、大野さんの挨拶と、役員紹介がありました。

ビデオで台北Aリストクラブメンバーのメッセージ、SEA区の紹介、参加国の紹介、ユースの活動紹介があり予定の2時間半がすぎ、大野会長の閉会宣言で閉会しました。正式発表ではありませんが、Zoomで228名、YouTubeで28名、大会会場にも参加している関係者がいました。甲府クラブからのZoom参加は、石川会長、小倉・丹後・廣瀬・標でした。

(標 克明)



東日本区の会員数

理事通信でも掲載されましたが、本年7月1日現在の東日本区の会員数が纏まりました。通常、半年前(本年1月1日)との増減の比較を表しますが、1年前との比較をしてみました。また参考までに、5年前の数字も掲載します。これらからも分かるように、残念ながら会員の減少傾向に歯止めが掛かっていません。コロナ禍という厳しい環境ですが、一人一人が会員増強を意識しましょう。

	2016 7/1	2020 7/1	2021 7/1	前年 増減
北海道部	50	46	45	▲ 1
北東部	137	132	135	+ 3
関東東部	134	132	132	± 0
東新部	90	88	84	▲ 4
あずさ部	183	166	171	+ 5
湘南・沖縄部	124	101	82	▲19
富士山部	190	165	151	▲14
東日本区計	908	830	800	▲30

ワイズ・ナイトフォーラムのお知らせ

東日本区Change!2022推進委員会では、会員増強強調クォーターとして本年9月1日～11月30日の期間を設定し、集中的に会員増強活動を推進することになりました。その一環としてワイズの魅力を紹介する「ワイズ・ナイトフォーラム」を開催します。入会候補者やYMCAリーダー等にワイズメンズクラブの魅力を紹介するZoomによるフォーラムです。お忙しい方々ができるだけ参加しやすい日曜日の夜8時からの開催にしました。卓話とパネルディスカッション(PD)のプログラムです。是非多くの方をお誘いください。

【スケジュール】 各回とも20:00～22:00

▼第1回 9月19日(日)

卓話者:藤田 智氏(東京多摩みなみクラブ)
 NHK趣味の園芸、チョコちゃんに叱られる等出演
 PD:カンボジアに園児服を送る活動

▼第2回 10月24日(日)

卓話者:利根川恵子氏(川越クラブ)
 TOKYO2020オリンピックにボランティアとして参加して

PD:チミケップキャンプ場の活動

▼第3回 11月21日(日)

卓話者:西村 隆夫氏(元ワイズ国際書記長)

国際書記長としてタイでの生活とオリンピックボランティアの経験

PD:ワイズ青少年事業活動の魅力

【申し込み】

右のQRコードから申し込みサイトにアクセスできます。参加者には、後日URL、ID、パスワードをあらためて通知いたします。締切りはありません。なお、現会員も参加できます。



東日本区臨時代議員会

8月28日(土)午後7時から、オンライン(Zoom)による東日本区の臨時代議員会が開催されました。議案は下記の通りで、すべて承認されました。なお、一部は一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区の会員総会を兼ねました。

- ・第1号議案「2020-21年度東日本区会計決算報告及びChange! 2022決算報告承認の件」
 - ・第2号議案「2020-21年度東日本区年次報告承認の件」
 - ・第3号議案「ユース事業主任変更の件」
- ▼一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区会員総会(東日本区は今年度から一般社団法人としてスタートしました。)

・第1号議案「理事及び監事選任の件」
代議員数72人(一人重複)で、定足数は2/3の48人、これに対して、事前の議決権行使者30人、当日の出席者21名、計51名でした。

メンバーズニュース

親子で甲冑を作る教室

7月29日～8月1日、甲府市主催の「親子で甲冑を作る教室」が甲府市役所で開かれ、渡辺徳之会員が会長を務める「甲斐手づくり甲冑の会」の指導で、親子連れ10組が自分だけの鎧を完成させました。

(8月2日・山梨日日新聞掲載)

ピースフェスタ2021

8月5日・6日、山梨県立図書館において「ピースフェスタ2021」が開催され、原爆の惨状を伝える絵画等を展示し、平和の尊さを訴えました。これは田草川すみえ会員が直前会長を務める甲府YWCAの主催で毎年開催されているものです。

(8月6日・山梨日日新聞掲載)

ハイY ミズガキの会

8月7日(土)、「ミズガキの会二次会」が山梨YMCA大澤英二記念ホールにて、21名の参加者にて行われました。今年は、昨年11月12日に召天された故・大澤英二先生を偲びながらの会となりました。大澤祥子夫人には心のこもった思い出とご挨拶も頂きました。参加者全員のお話を聞き、今まで聞いたこともない逸話も出てきて一同懐かしく泣いたり笑ったり…。ハイYワークキャンプから65年以上も経っているのに、皆あの頃に戻った様でした。

当日出席された露木総主事は「この様に長く、一つのワークキャンプという行事から会が続いている事、それは山梨YMCA運動の原点である」と言われ、その通りであることを痛感しました。

再会を祈りつつ懐かしの♪われはフクロウ、楽しきフクロウ♪を歌い散会しました。甲府クラブからは鈴木健司さんと田草川が出席しました。(田草川すみ江)

ミズガキの会

1950年代から70年代にかけて山梨県内で盛んだった高校YMCA(ハイY)の活動として、北杜市・瑞牆山麓の養護施設「天使園」などで夏休み中にワークキャンプが行われ、その参加者OBたちが続けている集まり。瑞牆山に因んで、「ミズガキの会」と命名し、本来は毎年夏に瑞牆山麓で開催している。故・大澤英二さんはほとんど毎年参加していた。

おくやみ



本年6月まで当クラブに在籍されていた済本文雄様が、去る8月9日、81歳にて天に召されました。済本様は、1974年2月に入会、'80年度と'89年度のクラブ会長を務められた他、クラブ創立60周年記念事業の実行委員長としても奉仕されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

済本さんの思い出

仙洞田安宏

70周年記念誌の会員紹介欄の好きな言葉には、「誠実に生きる」と記された通り、もの静かで真面目な人柄でした。富士五湖や長野の新クラブ設立準備会にも何度もご一緒しました。富士山クリーン作戦では、お嬢さん、お孫さんと共に参加されました。「お正月を遊ぼう」にも毎回のように参加してくれました。60周年記念事業で藤村記念館の周囲にバラの植栽をした際、クラブ名の入った寄贈銘板を二人で取付けたことが思い出されます。天国の広いグリーンで思いつきナイスショットをして下さい。安らかに。



談話室

「カーボンニュートラルとガソリン」

北条 繁寿

2020年10月、菅総理は「2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにするカーボンニュートラル(CN)-脱炭素社会の実現を目指す」と宣言しました。これに伴い、2030年代にはガソリン車の販売を禁止すると発表されました。CO2を発生させる石油製品の販売を生業としている私にとっては大きな衝撃であり、将来への不安要素となりました。石油業界としてもCNに向け可能な限り協力していくわけですが、「脱ガソリン」といった報道もあり、何だか石油が「悪者扱い」されてるような気がして、この場をお借りして業界の近況報告させていただきます。

石油業界は国会議員への陳情等を行っておりますが、国としての施策も定まらず、次世代の自動車はハイブリッド・水素・電気、どの方向へ進むのかも分かりませんので、対策のしようもありません。ガソリン需要も2004年をピークに少子高齢化やハイブリッド車の普及により減少し続け、全国の給油所(ガソリンスタンド)数もピーク時の6万軒から現在は3万軒弱と半減しており、過疎地域ではスタンド不足が社会問題となっています。



2011年の東日本大震災、2014年の山梨県の豪雪と2度のガソリン供給ストップを経験しました。スタンドにできた長蛇の車列を見た時、ガソリンも電気・水道と同じライフラインだと感じました。その後も各地で災害が発生し、停電時の代替エネルギーとして利用され、石油が地域社会の生活と安全を守る役割が高いと評価されています。

いずれにしても、地球温暖化対策は待ったなしの状況であります。1日も早く自動車の技術開発が進み、国のCNへの道筋が明確となり、石油業界もスムーズな業態転換ができ、クリーンなエネルギーでクリーンな自動車が走る世の中に期待しています。

9月アニバーサリー 該当者なし

9月 ハッピーバースデー

メン:山崎 善当(1日) 仙洞田安宏(15日)

鈴木 健司(18日)

メネット:北条 順子(12日)

YMCA
たより

コロナ禍の夏の終わりに

山梨YMCA 総主事 露木淳司

子どもたちの夏休みが終わろうとしている中で、デルタ株が猛威を振るう日本では全国的に緊急事態宣言やまん延防止の措置をとるエリアが広がっています。山梨YMCAでは、利用の自粛を呼び掛けたり、習い事の一部休止など対策をとっています。一方で、小学校が分散登校など様々な対応をとる中で、このままいくと9月に入っても朝から学童保育の子どもたちを受け入れるようになるのでは、という可能性もあり、予断を許さない状況が続きます。

大学生はオンラインの授業が当たり前になってきています。特に去年の春入学した学生たちにとっては、学園生活など無縁に近い状況ではないかと推察されます。こんな状況で友達を作れるのかと、気の毒に思います。コロナは終わらないと腹をくくって、そんな若者たちにYMCAとしてできることはないか、真剣に考える必要を感じています。

今年の夏はコロナ禍に加えて、天候も不順で、大雨と猛暑の繰り返しでした。いつになったら平穏な日々に戻れるのか憂鬱になりますが、こんな毎日が続く中で、信念を持って進むべき道を見出し、前に向かって歩みを進めることができるか、今こそ真価が問われているのだと思います。もう一度、YMCA、ワイズメンズクラブ共々、こんな時代に私たちが果たすべき役割は何なのか、考えてみようではありませんか。

会計より

前期会費の振り込みをお願いします。

口座引き落とし以外の方は、32,000円を下記口座に振り込み下さい。

振込先：山梨中央銀行柳町支店

口座番号：457972

口座名義：甲府ワイズメンズクラブ田中克男

これからの行事予定

9月8日(水) YMCAバザー・チャリティーラン実行委員会

9月14日(火) 9月例会→中止

9月28日(火) クラブ役員会(山梨YMCA)

10月12日(火) 10月例会

10月16日(土) あずさ部部大会

10月26日(火) クラブ役員会(山梨YMCA)